

ナシヒメシンクイの防除適期が早まっています

茨城県病害虫防除所病害虫発生予報 6 月号より

<https://www.pref.ibaraki.jp/nourinsuisan/nosose/byobo/boujosidou/yosatsujoho/documents/yr0606.pdf>



写真1 ナシヒメシンクイ成虫



写真2 ナシヒメシンクイ幼虫



写真3 ナシヒメシンクイ幼虫が排出した糞
(写真1, 2, 3 茨城県病害虫防除所)

フェロモントラップへの誘殺状況

- ① 5月下旬現在、第一世代成虫の発生時期は、越冬世代成虫のフェロモントラップへの誘殺最盛期と有効積算温度から、平年よりやや早いと予測される。
- ② 5月第4半旬までのフェロモントラップへの総誘殺数は、小美玉市、土浦市で平年より多く、かすみがうら市、筑西市(旧下館市)で平年よりやや多い～多く、筑西市(旧関城町)で平年並、笠間市では平年よりやや少ない～少ない。

防除対策

- ① ナシヒメシンクイ第二世代幼虫を対象とした防除適期は、第一世代成虫の誘殺数がピークに達した日の7～9日後である。
- ② 各地点の第二世代幼虫の予測防除適期は、おおむね平年よりやや早い(表)。
- ③ 表中のかすみがうら市、土浦市、筑西市(旧下館市)については、今後、病害虫防除所ホームページで誘殺状況を随時更新するので参考にする。

表 調査圃場におけるナシヒメシンクイ第二世代幼虫の予測防除適期

地点	第二世代幼虫の予測防除適期 ¹⁾		
笠間市	6月18日	～	6月22日
小美玉市	6月15日	～	6月20日
石岡市	6月7日	～	6月11日
かすみがうら市	6月5日	～	6月9日
土浦市	6月5日	～	6月9日
筑西市(旧下館市)	6月11日	～	6月15日
筑西市(旧関城町)	6月8日	～	6月12日

1) 第一世代成虫の誘殺最盛期を基に予測した(5月28日現在)。

防除適期は3回です！

- ① 第一世代幼虫：越冬世代成虫の誘殺ピークの12～22日後(終了)
- ② 第二世代幼虫：第一世代成虫の誘殺ピークの7～9日後
- ③ 第三世代幼虫：第二世代成虫の誘殺ピークの直後

令和6年版 露地赤ナシ無袋栽培病害虫参考防除例(茨城県)の殺虫剤防除(殺虫剤のみ殺菌剤除く)

防除時期	防除薬剤	希釈倍数	分類
6月上旬	バリアード顆粒水和剤	4,000倍	4A
6月中旬	オリオン水和剤40	1,000倍	1A
6月下旬	エクシレルSE	5,000倍	28

注) 分類欄には、IRACコードを記載しました。同一分類(コード)は作用点が同じなので、連用は避けてください。

- 農薬使用の際は、必ずラベル及び登録変更に関するチラシ等の記載内容を確認し、飛散に注意して使用して下さい。
- 営農 NEWS は J A 全農いばらき ホームページでもご覧になれます。